

広島市食検だより

2020年 3月 第61号



山口大学共同獣医学部4年生の皆さんが研修に来られました！

と畜場の見学



生きている牛や豚を検査する生体検査、と畜後の頭の検査、内臓検査、枝肉検査について、どういった部分を見て検査をしているか、よく見られる病変はどんなものかを解説しながら見学してもらいました。

精密検査室の見学



と畜検査で食用に適さない疾患にかかっている疑いのある牛や豚について、病理・理化学・細菌の3つの検査室でどのような検査を行っているのか、実際の検査器具などを見てもらいながら説明しました。

と畜検査実習



学生さんに、実際豚の内臓を使って実習を行いました。内臓に触れたり、包丁で切ってもらいながら、正常な臓器と典型的な疾患を持った臓器について観察してもらいました。

学生さん達はとても熱心に説明を聞いていました。そして、私たち検査員も日ごろ行っている検査について客観的に見つめるよい機会になりました。

これからもたくさん色々な勉強をして、立派な獣医師になってください！

検査員がどんな検査をしているのか？気になった人はぜひ過去の食検だよりを読んでみてね！

